



1 穂波東校「チャレンジ授業」

(1) 「チャレンジ授業」とは

穂波東校の小中一貫教育の取組の一つに「チャレンジ授業」があります。

この「チャレンジ授業」とは、「中1ギャップの解消」や「小学部段階でより専門的な学習経験をする」等を目的に、中学部の教員が小学部の5・6年の児童を対象に教科指導を行う取組です。

また、「チャレンジ授業」を実施する場合、事前に小学部の先生方に対して「どのような内容で実施することが効果的か。」等を聞き取り、そのニーズに基づき内容を決めていきます。

本年度の「チャレンジ授業」の予定は、以下の通りです（一部実施済）。

令和4年度 5年生での「チャレンジ授業」

教科 指導者	国語 清水先生	数学 進登先生	社会 都築先生	理科 伊藤先生	音楽 松尾先生
内容	古文に親しむ	図形の面積	日本の工業・貿易	物の溶け方	オーケストラの魅力
時期	10月	11月	11月	11～12月	7月
教科 指導者	美術 松永先生	技術 切通先生	家庭 法橋先生	保体 菅原・長濱先生	英語 桑岡先生
内容	顔・体の描き方	プログラミング	食事の役割・栄養バランス	走り方・バトンパス	He is a music teacher
時期	9～10月	12月	10～11月	9月	12月

令和4年度 6年生での「チャレンジ授業」

教科 指導者	国語 坂田先生	数学 山下先生	社会 河野先生	理科 伊藤先生	音楽 松尾先生
内容	古文「いにしへの言葉」	中学数学への導入	日本とつながりの深い国々	ビックリ実験	合唱の基本
時期	1月	2月	1月	12月	2月
教科 指導者	美術 松永先生	技術 切通先生	家庭 法橋先生	保体 菅原・長濱先生	英語 高宮先生
内容	版画の基本	プログラミング	中学家庭科への導入	走り方・バトンパス	簡単な英会話
時期	11月	10月	3月	9月	12月

(2) 「チャレンジ授業」の実際 ～6年生 保体 「走り方・バトンパス」～

9月15日（木）、6年生の児童を対象に、中学部保健体育科の菅原先生、長濱先生による「チャレンジ授業」が行われました。

今回、小学部6年生の先生方から「9月30日（金）に予定されている「穂スポフェスタ」でのリレー競技に向けた内容で実施して欲しい。」との希望があり、「チャレンジ授業」の内容は、「リレー競技で「より早く走り、より早くバトンパスをする方法。」になりました。



中学部の菅原先生より走り方の指導を受ける児童たち。



足の上げ方等に気をつけながら「速く走るための練習」に取り組みました。



中学部の長濱先生よりバトンパスの指導を受ける児童たち。



リレーの記録が伸びるように「バトンパスの練習」に取り組みました。

本日の「チャレンジ授業」を受けた6年生が、「穂スポフェスタ」でその成果を発揮し、小学部最高学年生として下級生たちに「走り方やバトンパスの仕方」の手本を示してくれることを期待しています。